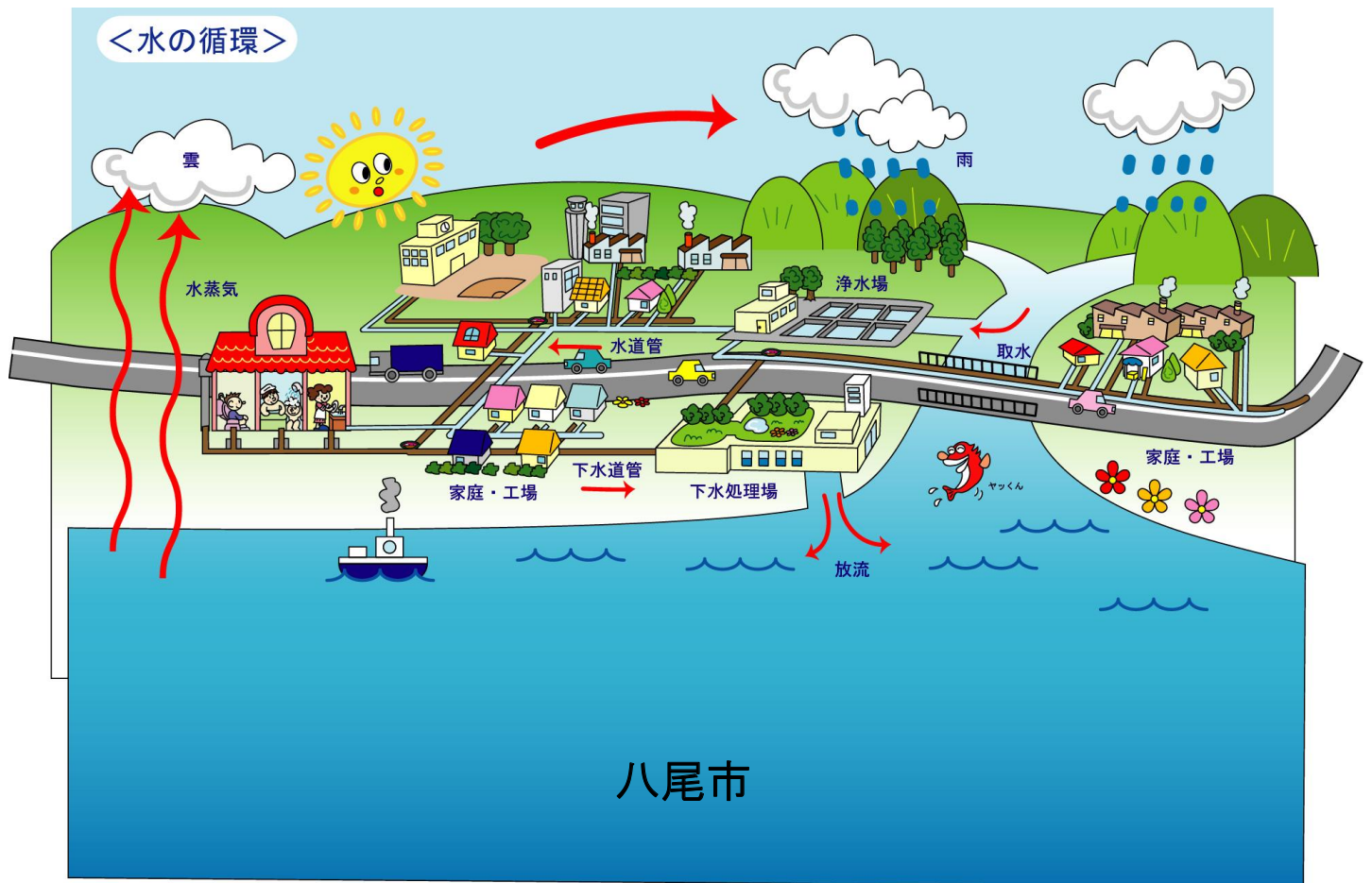


下水道が

やっつけてくる

『大切な下水道 大切にいつまでも』



下水道整備

はじめに

①公共下水道って必要なの？

②私道でも工事はしてもらえるの？

まず公共汚水柵の位置を決めていただきます
公共汚水柵は、お家の敷地内に作る下水道への入り口です。
事前に担当者がお伺いして、あなたと相談の上決定し、「汚水柵設置確認書」を提出していただきます。

④下水道工事を
行います

③受益者負担金を
お願いしています



スタート

⑨下水道に関する連絡先は…

⑧下水道の使用が始まると下水道使用料が必要です

の流れ



詳しくは内側を開き
それぞれの番号のと
ころをご覧ください。

完成→供用開始へ

「この地域は下水道が利用できるようになりました」という法律上の手続きを供用開始の告示といいます。

⑤皆さんのお家へ 「供用開始」の お知らせをします



一軒ごとに
配ります。

助成制度が利用できます。

⑥水洗化工事をして下さい

指定業者に申し込んで下さい。
市への申請手続きはすべて指定業者が代行します。

工事中は車両や歩行者の
通行などで何かとご迷惑
をおかけしますが、御協
力下さいますようお願い
します。

⑦工事完了検査を 必ず受けて下さい

市の職員が検査を行います。

完成

① 公共下水道って必要なの？

一般家庭の浄化槽(単独式)やくみ取り便所の場合は、し尿以外の汚水は浄化されることなく、近くの河川に放流され、河川等を汚す原因となっています。

公共下水道は、トイレの水洗化だけでなく家庭から出るすべての排水を下水処理場(水みらいセンター)に集め、きれいに処理して河川に放流します。

このように、家庭や地域の環境を良くするだけでなく、地球環境の保全に大きな役割をはたします。さらに、浸水被害から皆さんを守るという役割も持っています。



② 私道でも工事はしてもらえるの？

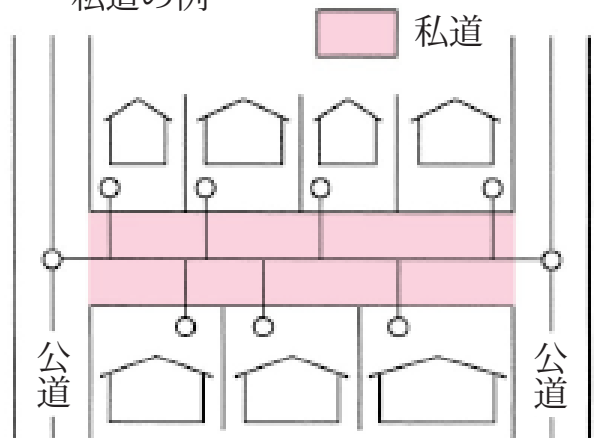
下水道管は本来公道に埋設すべきものですが、本市においては、下水道普及率の向上および市民の方の負担軽減のため、条件内であれば公道に準じて私道でも工事を行います。

この場合、**道路部分の土地所有者の承諾が必要**となります。

申請方法などについては、ホームページをご確認いただくか、直接お問い合わせください。

※ 土地所有者全員の承諾がなければ工事はできません。

= 私道の例 =



③ 受益者負担金をお願いしています。

下水道の整備には、おおくの費用がかかりますが、下水道が整備されていくと、その地域の生活環境は大きく改善されることとなります。そこで、市では、下水道の整備により利益を受ける方(受益者)に建設費の一部を負担していただく、**受益者負担金制度**を採用し、順次市民の皆さんに負担金をお願いしています。

(主な内容)

1. 受益者とは下水道が整備される地域の土地所有者(又は土地権利者)です。
2. 受益者負担金は土地に対して賦課され、その土地に1回かぎりのものです。
3. 負担金額は、市街化区域と市街化調整区域および下水道の排除方式(合流式・分流式)によって異なります。(「受益者負担金単価表」参照)
4. 納付方法は3年分割、年2回で計6回の分割納付と一括納付があります。

詳しくは、賦課対象区域になる皆さんに直接お知らせします。

受益者負担金単価表

令和3年4月1日現在

区域 \ 排除方式	分流式	合流式
市街化調整区域	548円/㎡	563円/㎡
市街化区域	438円/㎡	450円/㎡

※受益者負担金単価は変更する場合があります。

例えば) 土地の面積が123㎡で市街化調整区域の分流式の場合

$$123\text{㎡} \times 548\text{円/㎡} = 67,404\text{円} \Rightarrow 67,400\text{円} (10\text{円未満切り捨て)}$$

④ 下水道工事を行います。

●下水道管の位置が浅い場合や小さな管の場合は、道路を掘って管を直接入れます。(開削工法)

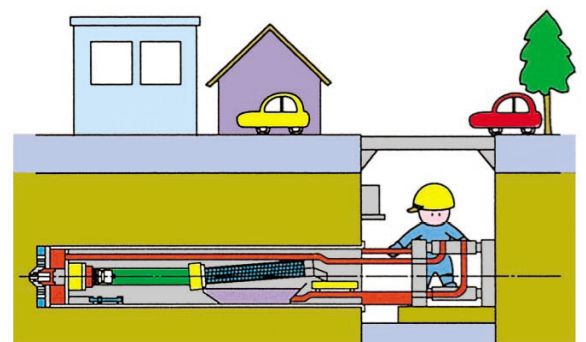
1. 道路を溝状に掘り、地盤が崩れないように矢板で土留めをした後、管を布設し、マンホールをつくります。
2. 次に土で埋め戻し、矢板を撤去します。
3. 汚水枥・雨水枥をつくります。
4. 最後に舗装し、道路を元どおりにします。



●管の位置が深い場合や交通量が多い場合は、道路を掘らずにトンネル式で工事をします。

(推進工法)

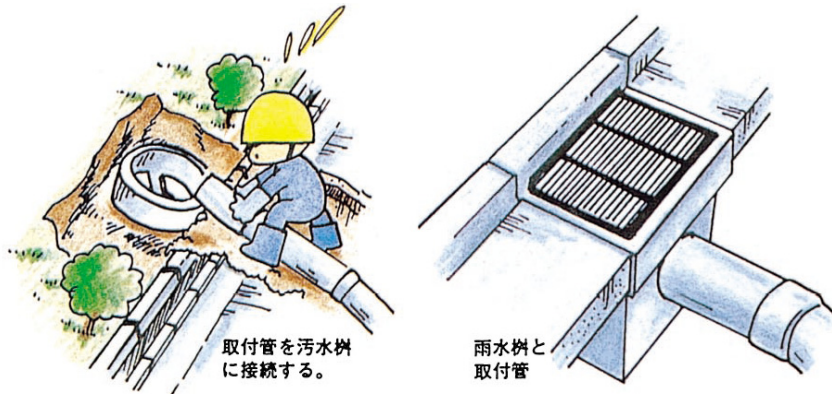
1. 作業に必要な基地をつくり、材料および機械等を搬入します。
2. 次に、下水道管をジャッキで押し込みます。
3. 管布設が完了すると、マンホールをつくります。
4. 土で埋め、矢板を抜き、基地を撤去します。



●管の布設が終わると、柵の設置工事をします。

(合流式) 家庭排水を流す汚水柵、道路上の雨水を排除する雨水柵を設置して、下水道本管に接続します。

(分流式) 家庭排水を流す汚水柵を設置して、下水道本管に接続します。



⑤供用開始のお知らせ。

さあ、下水道が完成しました。皆さんのお宅に供用開始のお知らせが届きます。お知らせが届いたら、次は皆さんのお家の排水設備を改造(水洗化)工事する必要があります。おおくの費用をかけて造った公共下水道も、皆さんに使っていただかなくては、地域の環境はよくなりません。すべての皆さんができるだけ早く改造していただくことが必要です。

改造(水洗化)工事は供用開始の日から**3年以内**にさせていただくことになっていますが、環境保全のためにも、できるだけ早めに工事をしてください。

このことは法律で次のように決められています。(下水道法)

浄化槽の場合

台所や風呂などの汚水とあわせ、遅滞なく下水道へ直接放流するための工事をしなくてはならない。

くみ取り便所の場合

3年以内に水洗トイレに改造し、台所や風呂などの汚水とあわせて下水道へ直接放流しなくてはならない。

⑥水洗化工事をしてください。

市では、皆さんが安心して工事ができるよう**排水設備指定業者制度**をとっています。

指定業者の一覧名簿は⑤の時に各戸に配布します。

改造工事の契約は、皆さんと指定業者との間で行っていただきます。

なお、工事の前には必ず申請をしてください。市の確認が必要です。

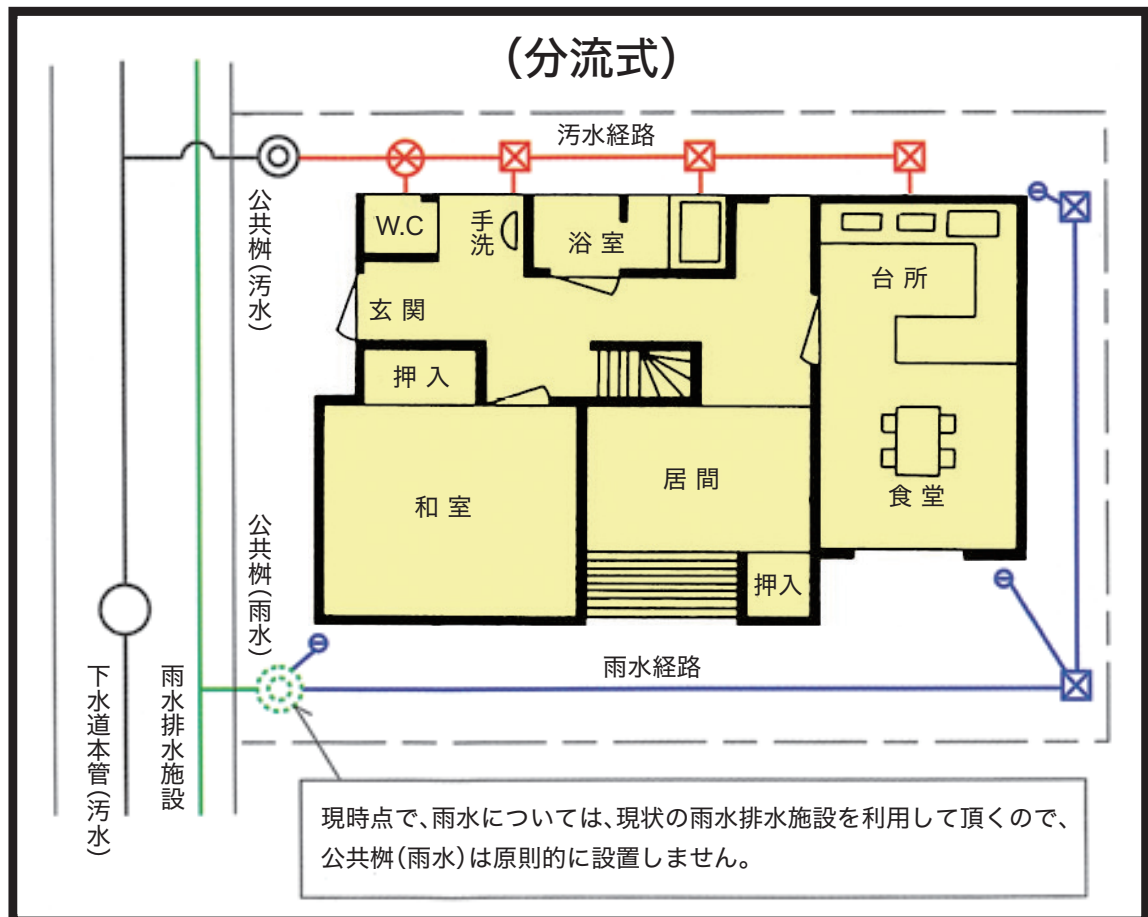
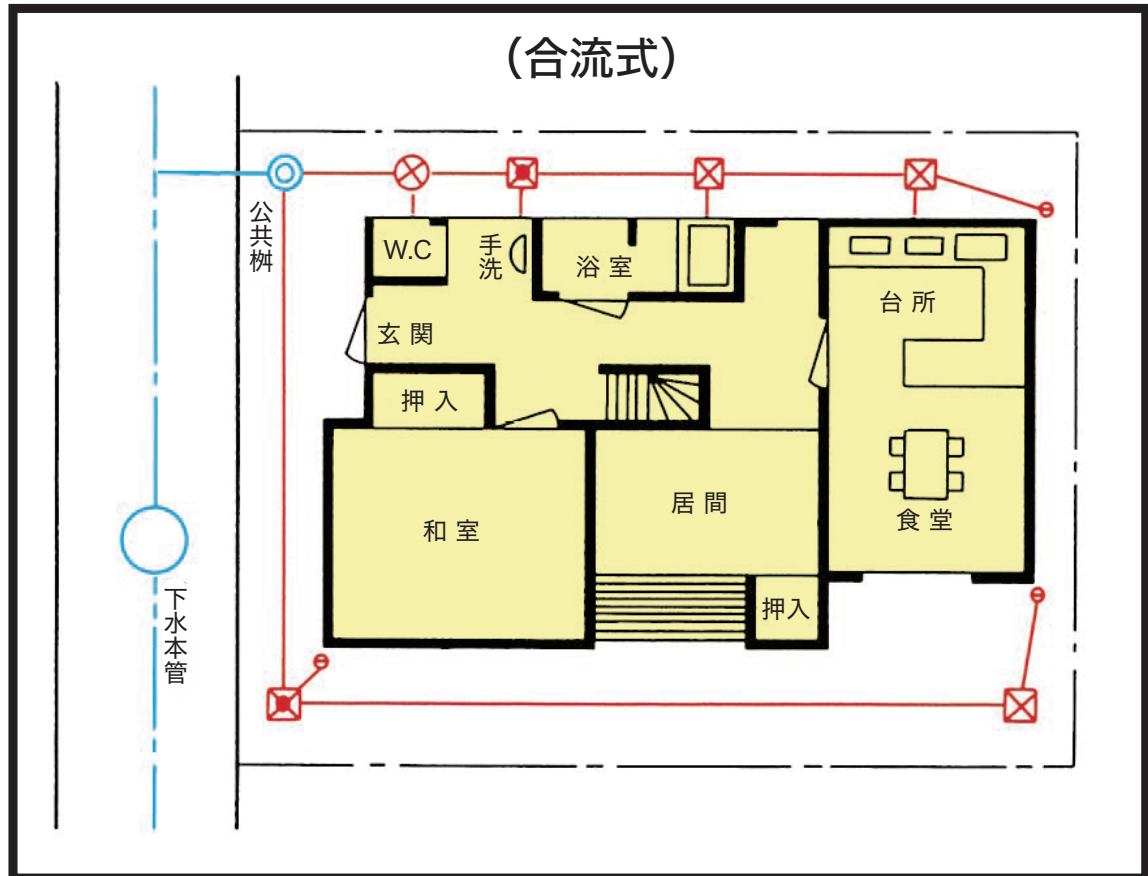
(注意事項)

改造工事(水洗化工事)の方法は、下水道の排除方式(合流式・分流式)によって異なります。

分流式の地区で、誤って雨水経路を公共柵(汚水)に接続すると、下水道本管から下水があふれる原因となりますので、詳しくは指定業者にお問い合わせください。

※ 工事の方法は、「改造工事の設計例」をご参照ください。

改造工事の設計例



■いくらかかるのかな？

改造(水洗化)工事の費用は、各家の構造や立地条件、くみ取り便所か浄化槽か、工事の困難さなどのさまざまな条件によってかなり異なり、一概にいくらと言えるものではありません。

詳しくは指定業者にお問い合わせください。

■改造(水洗化)工事はどうするの？

- (1) 工事を行う期日や内容を指定業者と打ち合わせてください。工事の日数は1～3日位です。そのうち便所等が使えないのは半日ぐらいです。
 - (2) 【合流式】 お家からでる排水および敷地内に降った雨水を公共汚水桝に接続します。
 - (3) 【分流式】 お家からでる排水のみを公共汚水桝に接続します。なお、敷地内に降った雨水については、現状の雨水排水施設に接続します。
- ※細部や例外的なこともありますので、くわしくは指定業者と相談してください。

■助成制度があります。

助成制度を利用される場合は、下水道経営企画課か指定業者におたずねください。

- ・補助金 10,000円
- ・融資あっ旋 400,000円(限度額)

※上記のどちらか一方しか利用できません。



⑦ 工事完了検査を必ず受けて下さい。

工事が完了し、工事完了届が提出されると、市が検査をおこないます。合格すると下のような検査済証を門戸などにはります。

検査合格から1年間の指定業者の保証があります。ただし、故障の原因によっては保証期間内であっても皆さんの負担になる場合があります。

(検査済証見本)



⑧ 下水道使用料が必要です。

下水道施設が整備され、改造(水洗化)工事が終われば、下水道使用料をお支払いいただくこととなります。下水道使用料は、水道の使用水量に応じて計算し、水道料金と一緒にお支払いいただいています。この使用料は、ポンプ場や下水処理場(水みらいセンター)の運転、下水道施設の清掃や補修などの維持管理費等にあてられます。

使用料の計算方法

使用料は、排出された汚水量により計算されますが、水道水を使用している場合は水道使用水量を排出汚水量とします。又、井戸水(地下水)等を使用している場合は使用状況等を調査の上、水量を認定し使用料を計算します。

使用料の納付方法

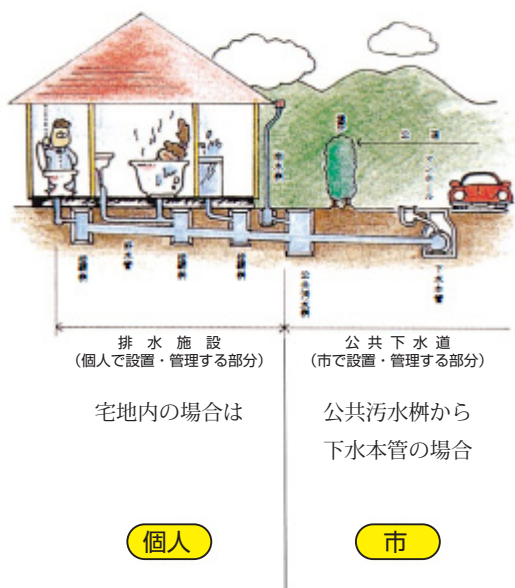
使用料の納付は、原則として1ヶ月ごとに、水道料金が口座振替であれば下水道使用料も口座振替で、水道料金と合わせて徴収いたします。

下水道使用料計算表(1ヶ月)

水量	計算式
0 m ³ ~10 m ³	(63 円×水量+ 450 円) × 1.1
11 m ³ ~20 m ³	(125 円×水量- 170 円) × 1.1
21 m ³ ~30 m ³	(150 円×水量- 670 円) × 1.1
31 m ³ ~50 m ³	(190 円×水量- 1,870 円) × 1.1
51 m ³ ~100 m ³	(212 円×水量- 2,970 円) × 1.1
101 m ³ ~250 m ³	(230 円×水量- 4,770 円) × 1.1
251 m ³ ~500 m ³	(247 円×水量- 9,020 円) × 1.1
501 m ³ ~1,000 m ³	(270 円×水量-20,520 円) × 1.1
1,001 m ³ 以上	(290 円×水量-40,520 円) × 1.1

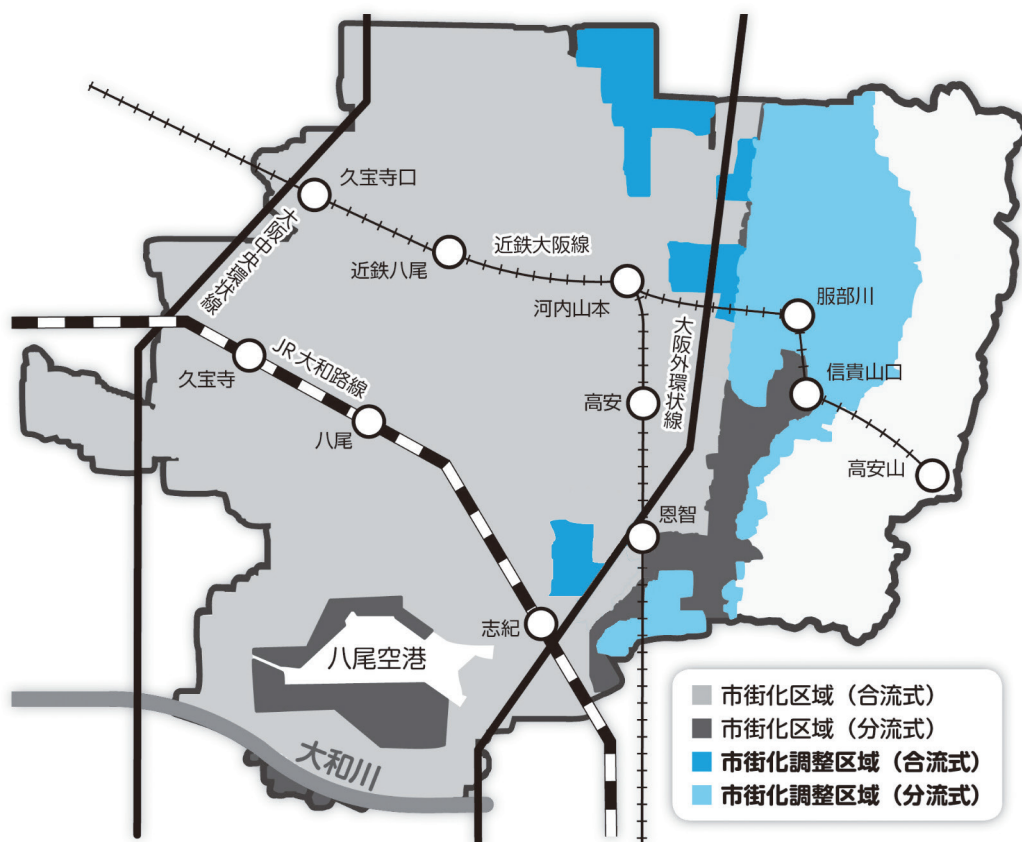
※1円未満の端数は切り捨てます。

⑨ 下水道のお問い合わせ



お問い合わせ内容	担当課・係	電話番号
○事業の計画 ○私道の承諾	下水道整備課 計画係	072-924-3899
○下水道工事	下水道整備課 整備係	072-924-3884
○受益者負担金 ○助成制度 ○下水道使用料	下水道経営企画課 業務係	072-924-8546
○改造工事 (水洗化工事)	下水道管理課 管理係	072-924-9364

市街化区域と市街化調整区域および下水道の排除方式



分流式・・・汚水と雨水を別々の下水道管で排除する方式
合流式・・・汚水と雨水を同一の下水道管で排除する方式

下水道の役割



下水道には、大きく4つの役割があります。

●生活環境の改善

私達が家庭で使用した水が、住宅のまわりにたまると、悪臭や蚊、ハエなどが発生し、伝染病の原因になります。この汚れた水を下水道に、すみやかに排水することで清潔で快適な環境を作ります。

●公共用水域の水質保全

家庭や工場などで使われた水を、そのまま流してしまうと、河川や湖や海は汚れていきます。下水処理場で、汚水を「きれいな水」にしてから川に流すことで、河川や海などの水質を大切に守っています。

●浸水の防除

近年の急速な都市の発展により、緑地や農地、空き地が減少し、雨水が地面にしみこむ量は減ってきています。つまり、地表に流れ出る雨水の量が一時的に増えて、浸水被害を起こすこともあります。

下水道は、道路や住宅地に降る雨水をすみやかに排除することで、浸水被害からまちを守っています。

●下水道における資源の有効利用

下水道には、処理水、汚泥、熱など利用可能な多くの資源があります。この資源を有効利用することにより、地球環境を考慮した省エネルギー、リサイクル社会の実現に大きく貢献します。

「ヤッタくん」

(八尾市下水道のマスコットキャラクター)

- ◇ 誕生日 9月10日(下水道の日)
- ◇ 出身地 八尾市
- ◇ 性別 男の子
- ◇ 職業 下水道広報大使
- ◇ 身長 80.4cm
- ◇ 体重 えだまめ804粒分
- ◇ 好きな食べ物 えだまめ・若ごぼう
- ◇ 趣味 かわいいマンホールを見つけること。
ぎんなんをあつめること。
河内音頭(現在もう特訓中)
- ◇ ヤッタくんからのひとこと
ヘルメットに下水道の七つ道具が入っています。
けっしてカッパではありません。
- ◇ すきな場所 きれいな水の流れるところ。



八尾市
デザインマンホール



下水道がやってくる

発行日 平成23年9月(2011年9月)

増刷日 令和3年9月(2021年9月)

発行者 八尾市

〒581-0003

大阪府八尾市本町一丁目1番1号

TEL 072-991-3881(代表)

FAX 072-924-7786

E-mail gkeiei@city.yao.osaka.jp(下水道経営企画課)

gkanri@city.yao.osaka.jp(下水道管理課)

gseibi@city.yao.osaka.jp(下水道整備課)

刊行物番号 R3-63